

# Kracie

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。  
また、必要な時に読めるように大切に保管してください。

第2類医薬品

漢方製剤

## 「クラシエ」漢方葛根湯加川芎辛夷工キス錠

(カッコントウカセンキュウシンイ)

### 特徴

- 「葛根湯加川芎辛夷」は「葛根湯」に川芎と辛夷を加えたもので、我が国の経験方として特に鼻炎、鼻づまり、蓄膿症に用いられる薬方です。
- アレルゲン、寒冷等によるアレルギーやウイルス感染により鼻粘膜がうっ血し、鼻づまりなどの症状をひきおこします。このような症状や、長引いて慢性化した鼻炎、蓄膿症に効果があります。

### ⚠ 使用上の注意



#### 相談すること

##### 1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

- 医師の治療を受けている人
- 妊婦又は妊娠していると思われる人
- 体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）
- 胃腸の弱い人
- 発汗傾向の著しい人
- 高齢者
- 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人
- 次の症状のある人  
むくみ、排尿困難
- 次の診断を受けた人  
高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害

##### 2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気、食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。

その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症状
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。

3. 1ヶ月位服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

4. 長期運用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

### 効能

比較的体力があるものの次の諸症：鼻づまり、蓄膿症（副鼻腔炎）、慢性鼻炎



慢性鼻炎



蓄膿症

## 用法・用量

次の量を1日3回食前又は食間に水又は白湯にて服用。

年齢	1回量	1日服用回数
成人（15才以上）	4錠	3回
15才未満7才以上	3錠	
7才未満5才以上	2錠	
5才未満	服用しないこと	

### 〈用法・用量に関連する注意〉

小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

## 成 分

成人1日の服用量12錠(1錠310mg)中、次の成分を含んでいます。  
葛根湯加川芎辛夷エキス粉末 ..... 2,350mg  
〔カッコン・マオウ各2.0g、タイソウ・センキュウ・シンイ各1.5g、  
ケイヒ・シャクヤク・カンゾウ各1.0g、ショウキョウ0.5gより  
抽出。〕

添加物として、ヒドロキシプロピルセルロース、クロスポビドン、  
クロスCMC-Na、ステアリン酸Mg、二酸化ケイ素、セルロースを  
含有する。

### 〈成分に関連する注意〉

本剤は天然物（生薬）のエキスを用いていますので、錠剤の色が多少  
異なることがあります。

また本剤は、生薬精油成分（においのする成分）を含んだエキスを使用  
しておりますので、漢方薬特有のにおいがします。

## 保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。  
(ビン包装の場合は、密栓して保管してください。なお、ビンの  
中の詰物は、輸送中に錠剤が破損するのを防ぐためのものです。  
開栓後は不要となりますので捨ててください。)
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。  
(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4)使用期限のすぎた商品は服用しないでください。
- (5)水分が錠剤につきますと、変色または色むらを生じることがありますので、誤って水滴を落としたり、ぬれた手で触れないでください。
- (6)4錠分包の場合、1包を分割した残りを服用する時は、袋の口を  
折り返して保管してください。なお、2日をすぎた場合には服用  
しないでください。



### 健康アドバイス

#### ●鼻は正しくかみましよう



鼻炎になると鼻を頻繁に  
かむようになります。強  
くかみすぎると急性中耳  
炎をおこすこともあります。  
片方ずつ静かにかみまし  
ょう。

#### ●汚れた空気にご注意



大気汚染をはじめ、空氣  
中のちりやほこり、高温、  
乾燥は鼻炎を慢性化させ  
る原因になります。  
汚れた空気の中ではマス  
クをつけて鼻粘膜を守る  
ようにしましょう。

#### ●皮膚を鍛えましょう



鼻炎を繰り返しがちな人  
は、ふだんから皮膚マッ  
サージなどをして体を鍛  
えましょう。鼻炎の主な  
原因であるかぜにかかる  
ないようにすることも大  
切です。

### 副作用被害救済制度の問合せ先

(独)医薬品医療機器総合機構

<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>

☎ 0120-149-931

本剤について、何かお気づきの点がございましたら、お買い求めのお店  
又は下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

クラシ工 薬品株式会社 お客様相談窓口 ☎ (03) 5446-3334

受付時間 10:00~17:00 (土、日、祝日を除く)

ホームページ [www.kracie.co.jp](http://www.kracie.co.jp)

発 売 元

クラシ工 薬品株式会社

東京都港区海岸3-20-20 (〒108-8080)

製造販売元

クラシ工 製薬株式会社

東京都港区海岸3-20-20 (〒108-8080)